

年間授業計画

高等学校 令和8年度（一学年用） 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 A 組～ G 組

教科担当者：（A、C、E組：松澤）（B、G組：鈴木）（D、F組：上村）

使用教科書：（筑摩書房『現代の国語』）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 日常生活に必要な国語について、特質を理解し適切に使うことができる。

【思考力、判断力、表現力等】 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力をやしなう。

【学びに向かう力、人間性等】 言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、尊重して能力の向上をはかる態度をやしなう。

【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・社会生活に必要な国語の知識を身につける。 ・言語運用に対する理解を深める。		・論理的に考える力や共感する力を伸ばし、 伝え合う力を高める。	・我が国の言語文化の担い手としての自覚を 持ち、読み書きや話し方の基礎を定着させ る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	評論『ことばとは何か』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	随筆『境目』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	小説『羅生門』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	評論『デジタル社会』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
2 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	『短歌と俳句』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	5
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	小説『待ち伏せ』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	評論『魔術化する科学技術』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	8
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	評論『マルジャーナの知恵』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
3 学 期	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	評論『開かれた文化』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	7
	【知識及び技能】 ことばの認識や思考の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 考えが的確に伝わるよう立場を明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 論点を共有し、考えを深めるための話し合 いを工夫する。	評論『名づけと所有』	【知識・技能】 読解に必要な知識・技能が身についたか。 【思考・判断・表現】 自分で考え、文章や口頭で表現できているか。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業や予習・復習に主体的に取り組んでいるか。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	合計						74

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
			基 礎	書	読						
1 学 期	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	古文入門 『児のそら寝』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	10
	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	体系古典文法 『品詞』 『動詞』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	7
	定期考査						○	○			1
	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	『漢文入門』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	8
	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	『丹波に出雲といふ所あり』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	8
	定期考査						○	○			1
2 学 期	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	『朝三暮四』 漢文の散文	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	6
	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	『伊勢物語』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	4
	定期考査						○	○			1
	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	『漢詩』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	4
	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	『土佐日記』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	5
	定期考査						○	○			1
3 学 期	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	『祇園精舎』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	7
	【知識及び技能】 品詞と活用を学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さについて話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音読と品詞分解に取り組む	『木曾の最期』	○			考査・提出物・グループワーク		○	○	○	7
	定期考査						○	○			
										合計	70

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 国語 科目 古典探究

单位数： 2 单位

)

の目標： 古典としての古文と漢文を読む能力を養い、ものの見方、感じ方、考え方を広くする。

【思考力、判断力、表現力等】作品中の自分の心情や歴史、文化などを、文脈に沿って味わう思考力や想像力を養う。

古典探究 の目標： 古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

の目標： 古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数
			語・ 文・ 書	読					
1 学 期	読話・随筆 【知識及び技能】 用言・助動詞について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 復習をすることで知識の定着に努め、主体的に授業に取り組む	大江山（古今著聞集） 百人一首（通年で扱う）	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	5
	故事成語 【知識及び技能】 書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え、故事成語の現代での使われ方を考える 【学びに向かう力、人間性等】 復習をすることで知識の定着に努め、主体的に授業に取り組む	画竜点睛		○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	3
	定期考査					○	○		1
	日記・随筆 【知識及び技能】 助動詞・敬語について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え、話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	あこがれ（更級日記）		○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	8
	儒家・道家の思想 【知識及び技能】 書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 今に生きる言葉について考え文を書く 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	論語 老子	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	2
	定期考査					○	○		1
2 学 期	日記・随筆 【知識及び技能】 助動詞・敬語について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	中納言参り給ひて（枕草子）	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	6
	漢詩 【知識及び技能】 漢詩の規則を理解し、書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 詩を詠む意図を考え、話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 音路を積極的にする	春夜・送友人		○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	2
	定期考査					○	○		1
	史伝 【知識及び技能】 書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 物語の展開を捉え、話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 工夫して音読し、主体的に取り組む	鴻門之会（史記）		○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	8
	物語 【知識及び技能】 用言・助動詞について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	光源氏の誕生（源氏物語）	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	2
	定期考査					○	○		1
3 学 期	物語 【知識及び技能】 用言・助動詞について学ぶ 【思考力、判断力、表現力等】 音便や擬音語の面白さを捉え音読する 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	能登殿の最期（平家物語）	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	8
	日本の漢詩文 【知識及び技能】 漢詩の規則を理解し書き下し文を自力で完成する 【思考力、判断力、表現力等】 作品の面白さを捉え話し合う 【学びに向かう力、人間性等】 予習復習に力を入れ、主体的に授業に取り組む	桃花源記	○	○	定期考査 小テスト 提出物 グループワークへの取り組み	○	○	○	2
	定期考査					○	○		1
合計									50

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 古典演習

使用教科書：（ 三省堂『精選言語文化』 ）

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
演習問題を通して必要な古語・古典文法・漢文についての知識を身に着ける。	古典的文章について、特質を理解するとともに、自己の考えを表現できる。	古典作品を通じて言葉が持つ価値への認識を深め、文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

[illegible]

高等学校 令和8年度（3学年用）教科 国語 科目 現代文演習

教科：国語

科 目： 現代文演習

单位数： 2 单位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ G 組

教科担当者：（山代 水緒）

使用教科書： 現代の国語（筑摩書房）

使用教材：

ロジック現代文 私立過去問題演習 マーク+記述 対策編 (桐原書店)

新しい共通テスト国語対策問題集 現代文編 実践レベル (桐原書店)

大学入試国語頻出問題1201 五訂版 (いいずな書店)

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】日常生活に必要な国語について、特質を理解し適切に使うことができる力を養う。

【思考力、判断力、表現力等】日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、尊重して能力の向上をはかる態度を養う。

科目 現代文演習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
大学入試問題の読解に必要な、国語に関する知識や技能を身に付ける。	評論、小説、実用文の各ジャンルに応じた読解スキルを身に付けることにより、論理的に読み取る力を養うとともに、根拠をもって解答までの過程を自分の言葉で理解および表現できる力を養う。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、粘り強く文章と向き合い読み取ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書	読					
1 学期	【知識及び技能】 大学入試問題の読解に必要な、国語に関する知識や技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 評論、小説、実用文の各ジャンルに応じた読解スキルを身に付けることにより、論理的に読み取る力を養うとともに、根拠をもって解答までの過程を自分の言葉で理解および表現できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、粘り強く文章と向き合い読み取ろうとする態度を養う。	・新傾向の共通テスト問題への対策 ・各ジャンルの読み方を知る ・『新しい共通テスト国語対策問題集』による演習スキルの向上 ・『大学入試国語頻出問題』の小テストによる言語知識の定着 ・『ロジック現代文 私立過去問題演習 マーク＋記述 対策編』による演習および自学力の定着 ・2020年以降の私立大学入試過去問題に挑戦	○		○	・小テスト ・提出物 ・グループワーク、演習への取り組み	○	○	○	10
	・『新しい共通テスト国語対策問題集』による演習スキルの向上 ・『大学入試国語頻出問題』の小テストによる言語知識の定着 ・『ロジック現代文 私立過去問題演習 マーク＋記述 対策編』による演習および自学力の定着 ・2020年以降の私立大学入試過去問題に挑戦	○		○		○	○	○	10	
	定期考査									
2 学期	【知識及び技能】 大学入試問題の読解に必要な、国語に関する知識や技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 評論、小説、実用文の各ジャンルに応じた読解スキルを身に付けることにより、論理的に読み取る力を養うとともに、根拠をもって解答までの過程を自分の言葉で理解および表現できる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、粘り強く文章と向き合い読み取ろうとする態度を養う。	・『新しい共通テスト国語対策問題集』による演習スキルの向上 ・『大学入試国語頻出問題』の小テストによる言語知識の定着 ・『ロジック現代文 私立過去問題演習 マーク＋記述 対策編』による演習および自学力の定着 ・2020年以降の私立大学入試過去問題に挑戦	○		○	・小テスト ・提出物 ・グループワーク、演習への取り組み				20
	定期考査									
3 学期										
										合計
										40

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 国語 科目 論理国語

対象学年組：第 3 学年 A 組～ G 組

使用教科書：（東京書籍『精選論理国語』）

【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、自分との関わりの中で伝え合う力を高め、他者の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

[illegible]